

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		9-	7
事業名	子ども予防接種事業費	会計 一般	款 4	項 1	目 2
政策	2 次世代を育むために	課名	子ども家庭課		
施策	2-1 子育て支援の充実	係名	子ども総合相談室		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝染のおそれがある疾病の発生及び蔓延を予防するため、予防接種法に基づき定期接種を実施する。</li> <li>・長期の入院等やむを得ない理由で、委託外医療機関で予防接種をした方に、委託単価相当額を助成する。</li> <li>・任意接種として生後6か月から未就学児に対する乳幼児インフルエンザ接種費用の一部を助成する。</li> </ul>			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1	BCG接種率	105.30%	94.50%				
2	麻疹・風しん混合ワクチン接種率	93.00%	91.50%					95%
3								
4								
5								
			令和3年度(決算)		令和4年度(決算)	令和5年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B			63,254		73,906	109,576		
財源内訳	直接事業費 A		61,700		70,180	105,850		
	うち一般財源		62,897		70,180	105,850		
人件費(千円) B			1,554		3,726	3,726		
内訳	一般職員(人・千円)		0.2	1,320	0.51	3,366	0.51	3,366
	臨時職員(人・千円)		0.13	234	0.2	360	0.2	360

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	予防接種に係る周知啓発を継続的に行う。	③取組の課題	R4年度から再開したHPVワクチン接種率が低い。(10%未満)
②R4年度に実施した取り組み	HPVワクチンの積極的勧奨が始まり、定期接種対象者とH9~H17年生のキャッチアップ接種対象者に、予診票を同封した個別通知を行うとともに、ホームページでも広く周知を行った。	④今後の改善計画	HPVワクチンについて、9価ワクチンも導入されるため、有効性等を今後も積極的に周知する。